

小学生新聞

「みんな地球人」特集

授賞式のあった7月29日。広島市の街はともにも暑く、セミの声が絶え間なく響いていました



原爆による何もない焼け野原から復興した ヒロシマとナガサキの人々のすごい大きな力を、 世界に分けてあげてください



「希望の路」展の作品「マイ・マザー・イズ・ビューティフル」を制作するパフォーマンスもしました

ヨーコさんは、広島市が現代美術の分野で人類の平和に貢献した芸術家に贈る「ヒロシマ賞」を受賞しました。7月29日に広島市現代美術館で開かれた授賞式では「全部無くしたところから立ち上がり、ここまで再建した広島のパワーを世界に見せよう」と呼びかけました。

「ヒロシマ賞」を受賞

オノ・ヨーコさん

世界的なアーティストのオノ・ヨーコさんが7月21日から8月7日にかけて日本に滞在しました。広島市や長崎市を訪れ、原爆の悲惨さとともに、平和の大切さをさまざまな形で世界に向けて訴えました。

広島 長崎 震災 世界に向けて発信



原爆落下中心碑に献花し、祈りをささげるオノ・ヨーコさん＝長崎市の平和公園で2日



長崎原爆資料館を見学。「外国人もここに来て、人類がどんなにひどいことをしたか知っておいてほしい」と、強く願っています。

8月2日にはもう一つの被爆地、長崎市を訪れ、原爆落下中心碑で花を供えました。長崎原爆資料館では、田上富久・長崎市長から、海外で平和活動に取り組む日本人に贈られる長崎平和特派員の認定も受けました。ヨーコさんは「ヒロシマ」だけでなく「ナガサキ」も世界の人々に知ってもらいたいと、強く願っています。

長崎平和特派員に

復興を願うスピーチ

31日には核兵器の廃絶に向けた国際平和シンポジウムが広島市で開かれました。ヨーコさんは、3月に起きた東日本大震災についても触れ「私たちは原爆による何もない焼け野原から復興することができました。そのヒロシマとナガサキの人々のすごい大きな力を、世界に分けてあげてください」と、復興を願うスピーチをしました。

受賞に合わせて「希望の路」という展覧会が7月30日から始まりました。会場の広島市現代美術館で、開幕前の28日には、毎日小学生新聞主催のイベントをしました(2、3面に特集しています)。

2011年 テーマ 『大切な友だちにおくることば』

白ごろ、ともに学び、ともに遊んでいる友だち。いなくなったらたいへんな、大切な友だち。そんな友だちへの「ことば」を書こう。毎日会っている友だちのほか、転校した友だち、遠くにいる友だち、世界の友だち、ペットなど、どんな友だちあてでもかまいません。

応募のきまり

- 応募資格：年少以上、小学1年生～小学6年生
- 応募方法：原稿用紙に作文を書き、1枚目の左上に、右のような書式で応募票を作り、ホチキスでとめてお出ください。原稿用紙の枚数は自由です(枚数によって優劣の差はつきません)。1人、何作品応募しても結構ですが、応募票は1作品ごとにつけてください。※作品は、自分で書いたもので、未発表のものに限ります。
- 応募しめきり：平成23年9月24日(土)(当日必着)
- あて先：〒101-8001 東京都千代田区一ツ橋 2-3-1 小学館「ドラえもん大賞」全国作文コンクール〇年生係(〇の中は応募学年の数字と幼児の場合は「幼児係」とご記入下さい)
- 入賞発表：毎日小学生新聞、小学館・学年別学習雑誌1月号(12月1日発売予定)誌上、「教育技術」誌1・2月号(12月15日発売予定)誌上、「新・幼児と保育」誌2・3月号(1月8日発売予定)誌上、「小学館ファミリーネット」ホームページ(<http://family.shogakukan.co.jp/>)、「教育技術」・ドラゼミ・小学館アカデミー・ドラえもん公式ホームページ。

賞品

- ドラえもん大賞…1名/盾・iPad2・旅行券(20万円相当)
- 幼児・小学1年生～6年生大賞…各学年1名/盾・Nintendo 3DS +IDS幼児の脳トレ(幼児)・IDS隼山メソッドまる×まる社会科(小学生)
- 藤子プロ特別賞…幼児・各学年から5名/賞状・藤子・F・不二雄ミュージアム OPEN記念! ミュージアムショップオリジナル文具セット+ドラえもん図書カード2,000円分
- 隼山賞…幼児・各学年から10名/賞状・ドラえもん みんなであそぼうよロイヤル40
- 宮川賞…幼児・各学年から15名/賞状・ドラえもん文具セット
- 岸本裕史記念賞(該当作品がある場合のみ特別に表彰します。)
- ※今年度は、参加賞の「全員がらんり賞」はありません。
- 審査員
隼山英男(ドラゼミスーパーバイザー)、宮川俊彦(国語作文教育研究所長・ドラゼミ作文教育顧問)、小学館編集各誌編集長、ドラゼミ編集長、小学館アカデミー代表、藤子プロ代表、小学館ドラえもんルーム、edu 編集長



©藤子プロ・小学館

応募票書式見本

フリガナ 応募者 氏名 /	男・女
小学校名 / 幼稚園名 / 保育園名	年 組 幼稚園 保育園
フリガナ 保護者 氏名 /	見 本
住所 / 〒	
電話番号 /	
メール アドレス /	(※よろしければご記入ください。)
ドラゼミ・デジタルドラゼミ・小学館アカデミー (※会員の方は、○をおつけください。)	
小学館グループ教育システム資料不要	

第12回 ドラえもん大賞 全国作文コンクール

ドラゼミ 小学館アカデミー edu 幼稚園 一年生 二年生 三年生 四年生
「新・幼児と保育」「小一教育技術」「小二教育技術」「小三教育技術」「小四教育技術」「小五教育技術」「小六教育技術」「総合教育技術」

※応募に関する注意事項/応募作品は、ご返却いたしません。また、その著作権は主催者に属します。/賞品は、入賞者の発表に合せて発送いたします。/小学館の教育システムの資料をお送りすることがあります。/ご不要の場合は、応募票記入欄に○印をおつけください。/応募者氏名等の個人情報、発表や賞品の発送、ならびにご希望いただいた方への資料発送以外の目的で利用致しません。

※上の要領で応募票をお作りいただき、応募原稿に添付してお出ください。

主催/小学館・ドラゼミ 協賛/(財)日本児童教育振興財団 後援/毎日小学生新聞 協力/藤子プロ・ムービック・エポック社・ショウワノート